



平成27年10月30日

各 位

上場会社名 TAC株式会社
 代表取締役社長 斎藤 博明
 (コード番号 4319)
 問合せ先責任者 IR室長 野中 将二
 (TEL 03-5276-8913)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,270	660	657	414	22.40
今回修正予想(B)	10,596	1,052	1,046	644	34.85
増減額(B-A)	326	392	389	230	
増減率(%)	3.2	59.5	59.2	55.6	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成27年3月期第2四半期)	10,361	788	933	574	31.04

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,880	610	610	386	20.86
今回修正予想(B)	10,177	926	954	606	32.75
増減額(B-A)	297	316	344	220	
増減率(%)	3.0	51.8	56.4	57.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成27年3月期第2四半期)	10,017	715	872	569	30.77

修正の理由

当社グループの出版事業において、資格試験市場の多様化に対応すべく「書籍」・「メディア」・「TACの模試やオプション講座」・「オリジナルフォロー」を融合した独学で試験にチャレンジする方向けに開発した『独学道場』や、見やすさ・理解しやすさという新たな商品価値を付加した初のフルカラー書籍(簿記・宅建士・FP等)が好調な売れ行きを示すなど、出版業界の慣習にとらわれない様々な施策の結果が売上に結びついてきており、当第2四半期連結累計期間における出版事業の売上実績は予算を上回る結果となりました。また、講座への申込みについては、現金ベースでは予算をやや下回って推移しておりますが、前受金調整額が当初予想よりも多く計上された結果、発生ベースではほぼ前年並みとなりました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上は予算比+3.2%となりました。

営業費用は売上の増加に伴う営業費用の増加はあるものの、かねてより継続的に取り組んでいる業務の効率化などによる営業費用の削減により吸収し、全体としての営業費用はほぼ当初予算通り推移しております。その結果、営業利益は同+59.5%となりました。

営業外損益項目では、営業外収益に投資有価証券運用益が計上された他に大きな変動はなく、経常利益は同+59.2%、親会社株主に帰属する四半期純利益は同+55.6%となりました。なお、単体決算においても同様の傾向です。

以 上